

園のしおり



アルタベビー保育園

(認可小規模保育事業所)

株式会社アルタナーサリー

すべての子ども達に満ち足りた時間を

当社運営理念

幼少期の心温まる思い出は私たち一人ひとりの心の中にいつまでも残り、生涯に亘って人生の礎となるかけがえないもの。効率が追求される経済の中であつという間に過ぎていく乳幼児期、そのあどけない姿には誰もが強い愛着を感じるとともに、発育・発達にとっても重要な時期となります。

全ての児童が未来の社会において勇気をもって活躍できるよう、心からの応援とともに十全な発育へと導くこと。児童の健全育成を全職員が目標として明確に共有し、最善の保育を継続し続けること。このことこそが私たちのただ一つの目標です。

保育理念

家庭的な雰囲気のもと、早期からの食事・睡眠・運動の生活リズムを確立し、健康で十全な発育を促します。園庭及び近隣の緑豊かな公園等で自由に遊ぶことで体力づくりを行うとともに、人間関係能力（言葉・表現等）の向上を促し、すべての子ども達に満ち足りた時間を提供いたします。

保育目標

- 1、食事、排泄、睡眠、身の回りの清潔等の基本的な生活習慣の自立を養う
- 2、人との関わりの中で、信頼感や思いやりの心を持てるようにする
- 3、社会性・協調性を身につけ、受容する温かな心をもって全てに接することができるようにする
- 4、自分の気持ちを素直に表現できるようにする
- 5、自らを信じ、何事にも懸命に取り組み、最後までやり通すことができるようにする

保育施設・保育対象（年齢）・定員

名称 アルタベビー各園（拠点により異なる） 連絡先：拠点により異なる
定員 19名 0歳～3歳未満（保育を開始する月の1日における満年齢）

入園申込み基準

3号認定を受けた児童

「保育標準時間」 月に120時間以上（主にフルタイム）の就労・・・1日11時間まで利用可能

「保育短時間」 月に64時間以上の就労・・・施設が定める時間で1日8時間まで利用可能

認定保育時間

保育短時間 月曜日～土曜日 8：30～16：30の間の8時間以内

保育標準時間 月曜日～土曜日 7：30～18：30の間の11時間以内

保育時間

月曜日～金曜日 拠点により異なる 土曜日 7：30～18：30

※保育時間は保護者の勤務時間（通勤時間含む）となるため、面談の際にお聞きします。

※勤務日以外は児童としっかりと触れ合いをもって、大切な時間を過ごしてください。

延長保育

保育標準時間 月～金：午後 18時30分～午後 19時00分 【拠点により異なる / 30分】
保育短時間 月～金：午前 7時30分～8時30分・午後 16時30分～19時00分
【拠点により異なる / 各 30分】

休園日

日曜日・祝祭日・年末年始（12月29日～1月3日）

入園申込み

3号認定を受けるためには区役所の認定手続きが必要となります。

★入所後、別途提出書類

健康診断/内科検診の写し（これまでの受診がある場合）と、母子健康手帳の写し（検診・予防接種記載部分）、健康保険証/乳児医療証の写し

※在園中に予防接種を受けられた際はその都度母子手帳の写しをご提出ください。

保育料以外に必要な費用及び販売品（本人に帰属するもの）

- ・保育用品代 カラー帽子 1,500円/防災頭巾 1,500円（入園時及び紛失等での再購入時）
- ・おむつ処理代 月300円（おむつが完全に外れた場合は不要）
- ・レンタル布団代 月700円（防水シート、敷布団シート代 2,300円/入園時及び紛失等での再購入時）
- ★その他、卒園記念品等、本人に帰属するものとして年齢別に保育用品代の徴収がある場合がございます。

送り迎え・お休みについて

1、登園前に児童の体調を必ず確認、検温してください。

送り迎えは原則として保護者が行ってください。保護者以外の方が送り迎えの場合は必ず事前にご連絡ください。また、祖父母様等、お迎えに来られる可能性のあるご家族のお写真を事前にご提出ください（ご家族の集合写真可）。※事故防止の為、事前に写真のご提出やご連絡等がない場合はお引き渡しをお断りする場合がございます。玄関の開閉は必ず大人が行ってください。

2、ベビーカーは、児童の安全面や場所の都合によりお預かりが出来ません。抱っこ紐のお預かりは可能です。駐車場のご用意は拠点により異なります。

3、欠席の場合は朝9時00分までに必ず電話またはキッズリーにてご連絡ください。早退の場合もなるべく1時間前にはご連絡ください。通常の送迎時間より登園時間が早い場合や引き取り時間が遅い場合、お早めにご連絡ください。

※活動時間確保の為、登園は朝 9 時 30 分までにお願いいたします。登園前にキッズリーの提出をお願いいたします。

※登降園時は必ず玄関のタブレットにて打刻をお願いします。通常の送迎者でない場合も、必ず打刻いただきますようお願いいたします。

4、食べ物を食べながらの登降園はご遠慮ください。

5、児童をお引き取りいただいた後に園舎・園庭で遊ぶことは思わぬ事故に繋がりがねませんので、お迎え後は速やかな降園にご協力ください。

6、登降園の児童の受け渡しは必ず保育士が対応させていただきます。

慣らし保育について

園環境・集団生活に慣れるまで保育時間を短縮し、状態を見ながら時間を延ばしてまいります。
年齢・月齢・個性でひらきがありますのでご協力ください。

慣らし保育予定表

登園日数	時間	内容
1	8:30~9:30	一時間程様子を見る
2	8:30~9:50	午前のおやつまで
3		
4	8:30~11:45	給食まで
5		
6		
7		
8	8:30~14:50	午睡後まで
9		
10		



※ 0・1 歳児クラスは児童の様子によって慣らし保育を延長する場合がございます。

服装等について ※衣服には全ての物に必ずフルネームをご記入ください。

1、動きやすく汚れても良いものをご用意ください。

※フード付きのもの、スカート、タイツ等は遊具にひっかかる可能性があり危険ですので着用を控えていただきますようお願いいたします。フード付きのものを着用して登園した際は、けが防止のため、フードを背中にしまって保育いたします。また、園外保育を行う際は登園時に着用していた上着で外出いたします。

2、ホック付きのズボン、背中にボタンのついたもの、自分で着脱できないものは控えてください。

つなぎの服ではなく上下離れたものをご用意ください。（0 歳児の下着のみロンパースのようなものでも可）

- 3、靴は履きやすく着脱しやすい運動靴で登園してください。 ※サンダル、ブーツはご遠慮ください。
- 4、衛生面・靴擦れ防止の観点から、登降園の際は必ず靴下を着用してください。
- 5、ズボンは自分で着脱のできる物を穿かせてください（ゴム等）
- 6、前ボタン付きの洋服は自分でできるようになってから着用をお願いいたします。
- 7、女児で髪を結ぶときは、ボンボンやリボン等の髪飾りのついていないゴムだけのものをご使用ください。また、硬いアクセサリーのついた洋服やヘアピン等も避けてください。

持ち物について ※持ち物には全ての物に必ずフルネーム（平仮名）をご記入ください。

★事前にご用意いただくもの

- ・お昼寝用掛け布団(春夏はバスタオル・秋冬は暖かいブランケット等で構いません)

※毎週末に掛け布団と防水シート、敷き布団シートを持ち帰り頂き、洗濯をお願いしております。

- ・水筒（中身は麦茶又は水）直飲みのも、児童が飲みやすいもの、ストロー付き等でも構いません。

(0、1、2歳児)

♪毎日持ってきていただくもの	♪ロッカーに常時入れておいていただくもの
<ul style="list-style-type: none"> ・コップ（巾着袋に入れてお持ちください） ・歯ブラシ（2歳児のみ、開始時期につきましては担任よりご連絡いたします） ・おむつ・・・5枚（おむつテープの下に記名） ・口拭き用タオル・・・3枚 ・食事用エプロン・・・3枚（1.2歳児は2枚） ・ビニール袋（取っ手付きのもの）・・・1枚 ・ループ付きハンドタオル・・・1枚（1.2歳児） ・着替え（肌着を含む）・・・1組 	<ul style="list-style-type: none"> ・おしりふき ・おむつ・・・5枚（おむつテープの下に記名） ・口拭き用タオル・・・1枚 ・着替え（肌着含む）・・・2組 ・靴下・・・1足 ・ループ付きハンドタオル・・・1枚（1.2歳児） ・ビニール袋（箱入り、箱に記名、おむつ・汚れ服用）・・・1箱

★安全確保の観点からも、個人の玩具などはお持ちにならない様お願いします

汚れ物の取り扱い

通常、着用した衣服はそのまま返却しておりますが、便や嘔吐物、血液等で汚れた衣類等についても園では洗濯をしないこととしています。これは2次的な感染リスクを最小限に留めるためです。

汚れ物はビニール袋に入れて返却します。園内での感染予防のため、予めご了承ください。

（なお、ノロウイルスの流行時には、児童の洋服を希釈した消毒液につける対応をさせていただきます。この場合、洋服によっては色落ちする恐れがありますがご了承ください）

個別対応について

当園では、安定的な集団生活の維持という観点より、保育の実施に係る中での個別対応について、ご要望に沿えない場合があります。（散歩・外遊び・水遊びを控える等）

虫刺されについて

時折、虫刺されについて「できるだけ虫刺されを減らしてほしい」という要望をいただくことがあります。当園としては、外遊びもありますので完全に虫刺されを防ぐことはできませんので、ご理解ください。なお、虫よけスプレーについては、薬と同様の扱いとさせていただいておりますので、個別の対応はしておりません。

SIDS について SIDS (SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME)

乳幼児突然死症候群：シズといいます。

それまでの健康状態および既往歴からその死亡が予測できず、しかも死亡状況調査及び解剖検査によってもその原因が特定されない、原則として1歳未満の乳児に突然死をもたらした症候群をいいます。

原則として1歳未満の乳児に起こります。日本での発症頻度はおおよそ出生6,000人～7,000人に1人と推定され、生後2ヶ月から6ヶ月に多く、まれに3歳児以上で発症することがあります。

SIDSを完全に防ぐことはできませんが、その防止に向け、当園では睡眠チェック（0歳児クラスは5分、1～2歳児クラスは10分おき、3～5歳児クラスは30分おき）を行い、睡眠時、うつ伏せ寝をさせないといった対応を取っています。

長期欠席・退園について

長期でお休みされる場合は、決まり次第お早めにお知らせください。

退園の場合は、次第お申し出ください。ただし、卒園による退園は除きます。

土曜利用について

給食や保育人員等の安定的な土曜保育の実施に向け、予め土曜利用調査票にてお知らせください。

連絡先変更について

引っ越し、転勤、転退職時などにより連絡先（住所・勤務先・携帯番号等）が変更になる場合は、お早めにお知らせください。特に緊急連絡先である携帯電話の番号が変更となる場合は、すぐに当園へお知らせください。

個別対応について

当園では、安定的な集団生活の維持という観点より、保育の実施に係る中での個別対応について、ご要望に沿えない場合があります。（散歩・外遊び・水遊びを控える等）

個人情報保護についてのお願い

当園施設内及び当園主催行事におきまして、撮影された写真・ビデオ・kidsly で配信した写真をはじめ、保育園や園児に関わる画像・動画については個人的に楽しんでいただくためのものであり、不特定多数の閲覧の可能性のある媒体（インターネット等）への掲載・販売等は禁止させていただきます。

虐待について

保育園は児童福祉施設であり、虐待の疑いを発見した時には、子育て支援センター等への通報等、「千葉県子ども虐待対応マニュアル」（千葉県作成）に則り、対応いたします。もちろん、園内においても児童の権利擁護をしっかりと意識した保育を実践してまいります。

緊急時の連絡体制

災害時に電話連絡が取れない事も想定し、kidsly により緊急時の連絡体制を構築してまいります。電話連絡が取れない場合などは、随時情報を発信致します。保護者の方からコメントを受信する事も可能です。その他の連絡手段として災害ダイヤル171も利用いたします。詳細は別途お知らせいたします。

児童の体調や健康について

1、原則、発熱している児童はお預かりできません。

受入れ時の検温で37.5℃を超える発熱、下痢、嘔吐が続くなどの時はお預かりできません。

また、登園後に発熱、下痢、嘔吐、普段に比べ様子がおかしい時など体調に異常がある場合はご連絡させていただきますので、速やかに迎えに来ていただきますようご協力をお願いいたします。

2、前日に熱があった時、体調が悪かった時や朝に機嫌が悪い時などは必ず職員にお伝えください。また病後等の登園においては保護者確認のもと、検温を行います。

3、お薬について

薬はなるべく家庭で服用させてください。症状によりどうしても園で服用させる必要がある場合は、1回に分け名前と日付を書き、処方箋と一緒に袋にまとめて持参し、与薬依頼表とともに手渡しにて必ず登園時にご提出ください。保護者の方に代わって服用させます。

※市販の薬やお薬を飲むためのゼリー等はお預かりしておりません。錠剤やカプセル等、児童がお水で飲めないものはご遠慮ください。

※与薬依頼表は入園時にお渡しいたします。ご家庭にてコピーをしてお使いください。（1枚で1週間分使用します）

4、伝染病疾患（インフルエンザ・はしか・水ぼうそう・おたふくかぜ等）の方は完治するまで登園を見合わせてください。

※治療後、感染症治癒証明書もしくは感染症治癒の登園届の提出をお願いします。（治癒証明書と登園届は入園時にお渡しいたします。ご家庭にてコピーをしてお使いください）

5、内科健診や必要な予防接種は市の指導により必ず受けてください。

※受診後に都度、母子健康手帳のコピーの提出をお願いいたします。

※予防接種後の副作用を考慮し、予防接種を受けた当日のお預かりはできません。

※健康診断（年2回）を小児科医師による往診にて行います。

※毎月発育測定を実施し、すくすく健康発育カードに記載いたします。健康のパロメーターとしてご覧ください。

※登園後は、毎日の健康観察（顔色・目の輝き、表情、機嫌、体温、皮膚の状態等）をして個々の状態を把握、連絡帳から昨夜の様子、睡眠時間、食事や排泄の様子、体調などを把握。保護者と保育士が連携して子どもの病気や異常の早期発見に努め全ての消毒に次亜塩素酸（ピューラックス）を使用し感染症の流行の防止に努めてまいります。

連携施設 医療機関

★近隣の医院(拠点により異なる)と連携し年2回の小児科医師による往診、健康診断を行います。

★近隣のデンタルクリニック(拠点により異なる)と連携し年1回の歯科医師による歯科検診を行います。

1日の流れ ※各児童にあわせた保育を進めていきます

0歳児クラス

7:30	順次登園
9:20	朝の会
9:30	おやつ
10:00	散歩、戸外遊び 雨天時は室内で自由遊びや製作など
10:45	離乳食
12:00	午睡
15:00	排泄、おやつ
15:45	帰りの会
15:50	自由遊び

※着替え・手洗い・排泄は必要に応じて行います。

1・2歳児クラス

7:30	順次登園
9:20	朝の会
9:30	おやつ
10:00	散歩、戸外遊び 雨天時は室内で自由遊びや製作など
11:00	給食
11:50	歯磨き(2歳児のみ)
12:00	午睡
15:00	排泄、おやつ
15:45	帰りの会
15:50	自由遊び

衛生管理

食器、調理器具などの消毒はチェックリストを作成の上、看護師と施設長の監督のもと衛生的に管理いたします。園児、スタッフの消毒また遊具、保育用具等の消毒は無害な次亜塩素酸（ピューラックス）を使用します。

少人数制

同じ月年齢であっても、性格、感受性、興味、能力は一人ひとり異なります。子ども一人ひとりの個性、成長に合わせて、心と能力を育む豊かな働きかけや経験を与え、世界を広げていきます。

○医師が記入した意見書が必要な感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園の目安
麻疹(はしか)	発症1日前から発しん出現後の4日後まで	解熱後3日を経過してから
インフルエンザ	症状が有る期間(発症前24時間から発症後3日程度までが最も感染力が強い)	症状が始まった日から5日以内に症状がなくなった場合は、症状が始まった日から7日目まで又は解熱した後、3日を経過するまで
風しん	発しん出現前7日から後7日間くらい	発しんが消失してから
水疱(水ぼうそう)	発しん出現1~2日前から痂皮(かひ)形成まで	すべての発しんが痂皮化してから
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	発症3日前から耳下腺腫	耳下腺の腫脹(しゅちよう)が消失してから
結核		感染のおそれがなくなってから
咽頭結膜熱(プール熱)	発熱、充血等症状が出現した数日間	主な症状が消え2日経過してから
流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いため結膜炎の症状が消失してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失し、全身状態が良好であること(抗菌薬を決められた期間服用する。7日間服用後は医師の指示に従う)
腸管出血性大腸菌感染症(O157.O26、O111等)		症状が始まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの

○医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が必要な感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園の目安
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24~48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑(リンゴ病)	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎(ノロ、ロタ、アデノウイルス等)	症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているため注意が必要)	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に1ヶ月程度ウイルスを排泄しているため注意が必要)	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	水疱を形成している間	すべての発しんが痂皮化してから
突発性発しん		解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと

※上記以外でも、登園に際しては医師に確認していただくようお願いします。(登園して良いかどうか、感染しないか、保育中配慮が必要か等)

※ご家族で感染症にかかられた方がいらっしゃる場合も、必ず園へお知らせください。

食事について

給食・離乳食は、毎日当社の栄養士が作成した献立を使用し、当社調理員が自園調理します。食材は、原則として国産のものを使用し（魚や一部の野菜等、やむを得ないものは輸入品）、旬の食材を使った食育活動や、変化に富んだ内容のサークルメニューの提供を心掛けています。毎日の給食・手作りおやつはタブレット等での提示を行います。冷凍母乳は、衛生面・確実な管理を考慮し、お預かりしておりません。なお、園で使用するミルクは和光堂の「はいはい」です。哺乳瓶・乳首はピジョン社製のを園で用意いたします。

※毎月の献立表は当社 HP にてご確認ください。

衛生面から給食の取り置きはいたしません。（給食の開始時間を過ぎて登園する場合は、必ず食事をお済ませください。）

アレルギー除去食について

アレルギーの児童については、必要に応じ、アレルギー食を提供いたしますので必ず事前にご相談ください。

アレルギー除去にあたっては、園所定のアレルギー除去指示書（医師記入）及びアレルギー除去依頼書（保護者記入）をご提出いただきます。また、定期的なアレルギー検査（0～2歳児…半年に1回、3～5歳児…1年に1回）もお願いしています。なお、0～2歳児でも医師の指示が1年単位の指示の場合は、年に1回とします。園では、血液検査の他、不可試験の実施を推奨しています。当園では、毎日専用のトレー・机を利用し、誤飲のない体制作りを行っています。

気象警報発令について

登園前に警報が発令された場合は、児童の安全が第一ですので、保護者の方が危険と思われる場合は登園を見合わせてください。（安全が確保できない場合は休園することもあります。予めご了承ください）

防犯・防災対策について

不審者侵入防止の為、出入口は常に施錠しております。お迎えなどの時はドアベルを押してください。

※午睡中（12時から15時）はドアノックでお願いいたします。

災害時に備え、避難・消火訓練年間計画をもとに毎月、避難訓練等を実施し、保育士、全職員の知識と意識向上に努め、定期的に知識・実技研修を行います。怪我や事故防止のため園内や出入口周辺の点検を行っています。怪我や事故発生時には応急手当、救護を行い、囑託医や消防との連携、また保護者様との連絡を全職員が連携し、迅速に対応いたします。

けんかや噛みつき、ひっかきについて

子ども同士のけんかは当たり前のことで、悪い子だからするものではありません。けんかをして成長し、社会のルールを学ぶこともあります。また、噛みつきやひっかきは、まだ言葉で自分の気持ちをうまく表現できない子どもたちが思わず噛んでしまうなど意思表示の一つで、完全になくすことは難しいと言われています。職員一同、その都度、双方の子どもたちと向き合い仲間意識を促すことで双方の気持ちや痛みを和らげるよう努めます。保護者の皆様と協力し合い、一緒に子育てをしていきたいと思っています。誰にされてしまったかに関して開示

することを控えさせていただきます。どうぞご理解をいただきますよう、お願いいたします。

万一、噛みつきが発生してしまった場合、噛まれてしまった児童に対する処置【①流水で冷却します⇒②更にアイスノンまたは、冷えピタ等で冷却する場合があります】

年間行事 ※印の行事は保護者の方に参加いただくことのできる行事です。

月	行事
4	※入園式
5	子どもの日のお祝い
6	歯科検診（虫歯予防） ※保育参観・保護者会
7	水遊び（～8/31） 七夕会 前期健康診断
8	夏祭り
9	mini運動会
10	ハロウィン
11	総合避難訓練 ※個別面談 どんぐり落ち葉拾い 七五三（2・5歳児のみ）
12	クリスマス会 後期健康診断
1	お正月遊び
2	節分豆まき 音楽会
3	ひなまつり会 ※保護者会 ※卒園式



《毎月の行事》

♪避難訓練・・・毎月 第1火曜日

♪身体測定・・・毎月 第2火曜日

♪誕生日会・・・毎月 第3水曜日

★毎月の行事予定は、都合により変更する場合があります。

★運営委員会を予定しており、毎年各クラス1名選出させていただきます。

日程は園だよりにてお知らせいたします。

保険の種類

当園では以下の保険に加入いたします。

□全国私立保育園連盟保険制度：賠償責任保険（施設賠償/生産物賠償）大型タイプ+傷害保険

ご意見 ・ ご要望の受付

担当者・・・（アルタベビー各園：施設長）

（アルタベビー各園：副園長）

TEL：拠点により異なる MAIL：拠点により異なる